

平成27年度 生協会計学習会実施報告

平成27年9月29日(火) 午前10時から午後4時まで
日本特殊陶業市民会館 3階第1会議室

経理担当者に必要な会計処理知識を生協の実際の数値を使い貸借対照表、損益計算書等を読み取る知識・技能を修得しました。また、経営分析の基礎を学び決算関係書類の見方、収益性の分析、生産性の分析をグループに分かれて2つの生協を比較しながら演習をしました。



参加者 46名(12生協42名、行政1名、事務局3名)
一宮2名、あいち1名、トヨタ2名、かりや愛知中央2名、トヨタ車体1名、愛知県警察職員2名、
オークマ1名、名古屋市民火災共済1名、アイチョイス2名、大学生協東海事業連合26名(午
前のみ8名、午後のみ15名)、愛知県勤務医師1名、住友ゴム工業名古屋1名

<講義 I> 生協の会計実務について 経理担当者に必要な会計処理知識

日本生活協同組合連合会
総合運営本部 法規会計支援部
石井和広氏

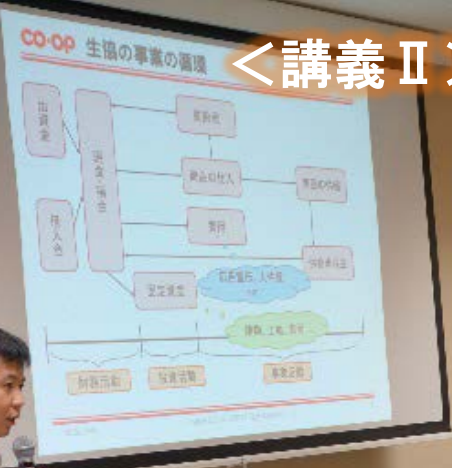


- ①現金、預金について
- ②供給未収金について
- ③有価証券について
- ④商品について

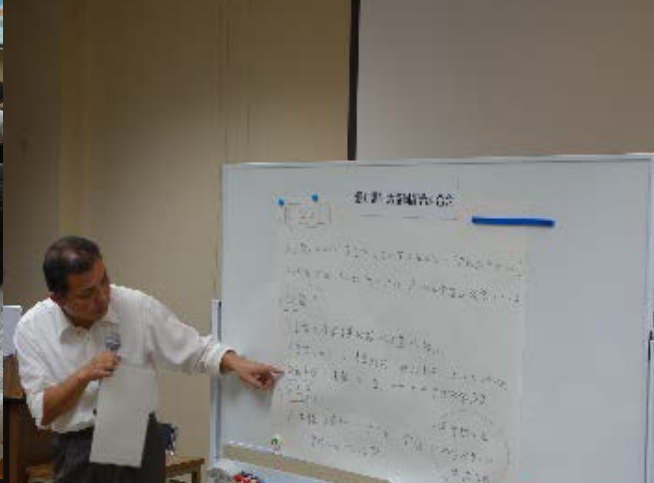


- ⑤貸倒引当金について
- ⑥有形固定資産、無形固定資産について
- ⑦賞与引当金、退職給付引当金、
役員退職慰労引当金について
- ⑧租税公課、消費税について
- ⑨過年度遡及会計について
- ⑩剰余金処分案について

CO-OP 生協の事業の循環 < 講義Ⅱ > 経営分析の基礎



日本生活協同組合連合会 総合運営本部 法規会計支援部
シニア会計支援担当
公認会計士 石川雅之氏



①決算関係書類の見方について ②経営分析とは？ ③収益性の分析について
④安全性の分析について ⑤生産性の分析について 愛知県内の生協をモデルに貸借対
照表、損益計算書から経営内容を読み取る訓練をグループごとに行い発表をしました。